

平成27年度 特別会計決算

特別会計は、法律や条例等に基づき、特定の事業等について、その収支を明確にするために、一般会計と区別して処理する会計です。当町には、平成27年度において、6会計があります。

特別会計	歳入決算額	歳出決算額	収支差引
住宅改修資金特別会計	354万円	330万円	24万円
白樺高原下水道事業特別会計	4,569万円	4,335万円	234万円
国民健康保険特別会計	10億5,430万円	10億4,545万円	885万円
介護保険特別会計	8億 671万円	7億7,302万円	3,369万円
下水道事業特別会計	3億9,391万円	3億8,494万円	897万円
後期高齢者医療特別会計	6,928万円	6,816万円	112万円
総合計	23億7,343万円	23億1,822万円	5,521万円

平成27年度 公営企業会計決算

公営企業会計は、水道料金や営業等の収益により運営される独立採算の会計です。当町には、2会計があります。

公営企業会計		収入決算額	支出決算額	純利益 (又は純損失)
水道事業	収益的	2億8,580万円	2億6,004万円	2,576万円
	資本的	1,081万円	1億2,198万円	
索道事業	収益的	2億3,555万円	3億8,808万円	△1億5,253万円
	資本的	3万円	8,575万円	

説明 ・収益的収支決算額は、消費税抜き金額です。

- ・索道事業の収益的収支は、純損失1億5,253万円で、前年度繰越利益剰余金△6億308万円と合わせた7億5,561万円を翌年度繰越欠損金として処理しました。
- ・資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、水道事業会計は、過年度分損益勘定留保資金、索道事業会計は、過年度分損益勘定留保資金、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額で補填しました。

平成27年度末 借入金及び基金の状況

会計名 (事業名)		町債未償還残高	基金現在高
一般会計		29億6,398万円	38億9,580万円
特別会計	住宅改修資金事業	283万円	262万円
	白樺高原下水道事業	—	3億5,540万円
	国民健康保険事業	—	8,640万円
	介護保険事業	—	4,652万円
	下水道事業	22億2,573万円	—
計		51億9,254万円	43億8,674万円

会計名 (事業名)		町債未償還残高	現金・預金
公営企業 会計	水道事業	6億1,143万円	5億8,728万円
	索道事業	—	3億5,791万円